

# 八戸薬剤師会活動報告

広報・情報委員会 高橋利彰

4月17日に八戸プラザホテルにて八戸地区での新たな取り組みとなる調剤情報共有サービス「LINCLE はちのへ」の説明会が開催されました。当日はプレスや行政職員を含め、100名を超える参加者でした。説明会では八戸薬剤師会の阿達会長から八戸薬剤師会の活動内容や将来の展望についてお話を頂きました。

本サービスは、自薬局に在庫のない医薬品の処方箋を受けた時に、近隣薬局の調剤実績から融通してもらえる可能性の高い薬局を検索し、問い合わせることが出来るシステムです。八戸薬剤師会では、薬局会員間の医薬品融通に向け、7月からの運営を目指しています。メディカルシステムネットワークが開発・提供する調剤薬局向け在庫管理システム「LINCLE」の技術を活用し、医薬品の供給不足で他薬局に融通を依頼する時に、その都度電話しなくても同システムを活用することで、簡単に小分け調達可能な薬局を見つけ出し、患者に必要な医薬品を提供する事が可能になります。会員薬局の互助により医薬品供給の安定化を図ると共に、同サービスを活用することで、週末や夜間での医薬品卸の急配を減らせるとの期待もあり、サービス開始後には医薬品卸の急配回数の変化などサービスの有用性を検証していく予定です。

将来的には医療用麻薬の休日夜間における分譲、高額医薬品など不働在庫がある場合の他薬局への購入依頼、災害時の医薬品供給にも活用を広げていく構想もあり、八戸地域の会員薬局が出来る限り参加してもらおう事が望まれます。